

千葉県内における飲酒運転による人身事故の発生状況等について

1. 飲酒運転による人身事故は横ばい

千葉県では、令和4年に千葉県飲酒運転を根絶するための条例を施行し、飲酒運転の根絶活動を推進しておりますが、依然として飲酒運転の根絶には至っておりません。

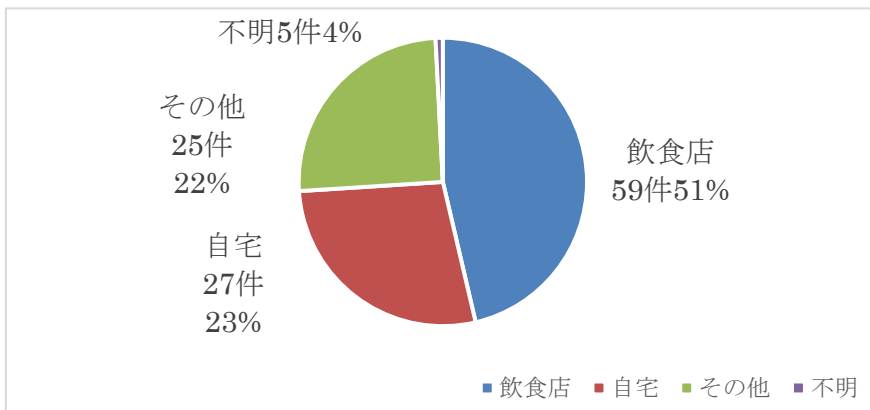
飲酒運転に対し、改めて厳しい目が向けられているにもかかわらず、その後も飲酒運転による検挙者は後を絶たず、極めて憂慮すべき状況にあります。

誰もが安心して暮らすことができる千葉県にするためにも、飲酒運転の根絶は私たちにとって大変重要な課題です。

《飲酒運転の人身事故発生状況は全国ワースト上位が続いています》

	飲酒運転人身事故	飲酒運転死亡事故
令和2年	133件（全国ワースト5位）	8件（全国ワースト3位）
令和3年	102件（全国ワースト5位）	4件（全国ワースト13位）
令和4年	123件（全国ワースト3位）	7件（全国ワースト3位）
令和5年	116件（全国ワースト4位）	6件（全国ワースト1位※同率）

2. 飲酒運転者の飲酒先（令和5年中における飲酒運転による人身事故）

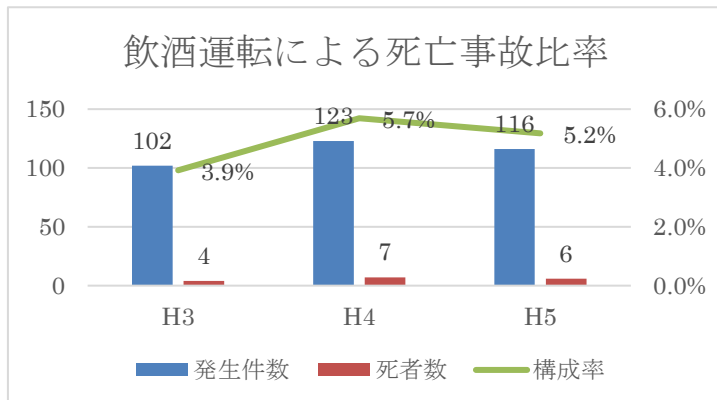


注：その他は、知人宅等を示す。

3. 飲酒していると死亡事故の危険性が高まります。

飲酒運転による事故発生率は、飲酒無しと比較し約4.7倍との統計が出ています。

令和4年と令和5年の飲酒運転による死亡事故発生率は5%を超えています。



～求む～

飲酒運転根絶のメッセージ

中学生、高校生の皆さんから、飲酒運転の根絶に向けたメッセージを募集します。皆さんのメッセージが、今後の啓発活動に活かされます。